

# 留萌ロータリークラブ 2006▶2007 WEEKLY REPORT

## 会報

会長/中川 勝美 幹事/対馬 健一



率先しよう

2006~2007年度  
国際ロータリーのテーマ

No. 2262 第23回 12月20日

留萌ロータリークラブ会長テーマ  
魅力ある明るく楽しいクラブは、  
ロータリーを知り、  
会員家族との親睦から

### プログラム

- 本日  
バツ例会
- 次週予定  
一休 会一

会員誕生日	12月22日	森 智子
12月22日	二ノ宮清信	1月1日 松川 幸子
12月29日	坂井 智	1月3日 河部芙美子
1月5日	江端 稔	結婚記念日
ご夫人誕生日	1月7日	串橋 伸幸
12月21日	串橋 美幸	特別慶祝(還暦)
12月22日	清水 節子	12月22日 二ノ宮清信

### 出席委員会報告

前 例 会	会員総数	51名
	出免会員	8名
	欠席会員	8名
	出席率	81.40%

前 々 回	第20回	11月29日
	欠席会員	11名
	メイクアップ	3名
	修正出席率	81.40%

例会/毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

### 会長報告

- 6日の年忘れ家族会は来賓始め会員家族の皆様より大変素晴らしいとおほめの言葉をいただきました。これも親睦委員会のおかげだと思います。明澤委員長を始め親睦委員会の皆様大変ご苦勞様でした。
- 次週はバツ例会となっております。上半期最後の例会ですので、来年の報告があればお忘れなくお願いします。
- 串橋会員より留萌商工会議所青年部主催の特別経営セミナーのご案内を頂きました。内容は「これからどうなる北海道の経済」のタイトルで、講師に日本銀行札幌支店長の上野雅彦様によるセミナーです。日時は12月18日午後7時より、場所は産業会館です。受講希

望者は串橋会員まで。

### 幹事報告

- 1) 留萌地方特殊教育連盟より合同学習会参観の礼状を受領しました。
- 2) 米山学友会北海道だよりを受領しました。回覧いたします。

会報受領先

- 羽幌 R C 1334号 ~ 1337号

ゲスト

留萌高等学校 校長 渡辺 明雄 様  
教諭 佐々木博晃 様  
生徒 吉本 俊郎 君  
西村 慶太 君



### 3分間情報

西谷(英) 佐藤(寛) 串橋、平間各会員

情報委員会 行徳副委員長

#### 「ロータリー米山奨学事業について2」

1952年東京ロータリークラブが戦後アジア諸民族の融和に役立てるとの目的で、主として東南アジア諸国からの留学生に奨学金を支給し、学資の補助とするプロジェクトで、クラブ創設者の「米山梅吉」翁の没後「米山基金」と名付けられた。

現在留学生の中から奨学生を選考するという特色があり、やがて全国のクラブが賛同し、共同事業としてこれに参加することになり暫時拡大。1967年に「財団法人ロータリー米山記念奨学会」が発足した。

資金は日本全区のロータリアンからの一定額の普通寄付金と、それ以外の個人、法人、クラブからの特別寄付金(年間1万円以上は免税)によって賄われ、今や基本的に国籍を問わず、その修学課程等により違いがあるが、月額にして7~14万円、期間は半年から最長のもので2年間受けることができます。

2006年度は中国363名、韓国120名、台湾59名、その他で合計803名の留学生が物価の高い日本での留学生活の補助として、この奨学生を受けています。

前 回	660,000円
今 回	32,000円
累 計	692,000円



### プログラム

「カナダ・バージニア高等学校と国際交流について」

吉本 俊郎様

カナダでの生活は、最初のうちはとても大変なものでした。言葉がうまく伝わらないので、思うように意思疎通が出来ないのももちろん、日本との生活習慣の違いからホストファミリーに注意されたりという事も少なくありませんでした。しかし、時が経ち向こうの生活に慣れていくにつれて、英語が通じるようになり、友人もできて、帰国する時にはもう少し向こうに居たいと思いました。

カナダでは、ホストファミリーや留学コーディネーターの方、学校の先生やクラスメート、他の国の留学生など色々な人と出会い、お世話になりました。その全員がとても親切で、向こうの生活に慣れていなかった私のことを手助けしてくれました。大変感謝しています。

貴重な体験もしました。カヤックをしたり、映画を観たり、キャンプに行ったり、日本で体験するのと外国で体験するのでは全く違いました。すべてが新鮮で、ためになりました。この留学を通して英語の会話力がついたり、発音が良くなったりただけでなく、他の国を見る事で視野を広げる事ができ、他国の生活習慣につ



### ニコニコBOX

- 年忘れ家族会親睦委員会の皆様ご苦勞様でした 抽選で電気パネルヒーターが当たりました 中川会長
- 年忘れ家族会無事終了しました 明澤会員
- 年忘れ家族会にて還暦のお祝いをして頂きありがとうございました 会報に写真載りました 二ノ宮会員
- DVD当たりました 鈴木会員
- 強力ハンディクリーナー当たりました 田中会員
- 家族会孫が大変喜んでおりました 会報に写真が載りました 澤田会員
- 会報に写真が載りました



いて学ぶ事が出来ました。そして私にとってこの留学は一生忘れられない大切なものとなりました。私にこのような素晴らしい体験をさせていただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

西村 慶太様

私は、去る4月15日から7月1日までの間、カナダ・ブリティッシュコロンビア州コートニー市にあるヴァニアー高校に留学しました。私のホストファミリーはコートニー市内で歯科医院を開業しているお宅で、ファミリー宅も高校もコートニー市内にありましたので、この地域が私の生活の中心となりました。

私のカナダでの生活は平日は大抵朝の6時半に起床して、7時半のスクールバスに乗るという日本での生活よりやや早い朝でした。バスは丁度8時に学校に到着するので、授業が始まるまでに1時間あり、その時間は主に読書をする事が多かったように思います。1週間のうち1～2回程度はホストマザーのリーンさんが外出のついでに車で送っても下さいました。帰りは全てスクールバスで帰宅し、夕食後にはその日の資料の整理やコンピュータを開いてインターネットやメールのチェックをするのが一般的でした。休日については、食事以外は自由な時間になりますが、その時間はどの様な事をしたか具体例を上げますと、ホストファザーのステーブンさんのお手伝いで、チェンソーを片手に家の裏山に入って倒木を処理したり、サイクリングをしたり、ヨットで海上をクルーズしたりと充実していました。

私の通っていたヴァニアー高校についてお話ししますと、生徒数は1200人弱で、留萌高校のおよそ倍の人数です。生徒は予め選択した同じ4科目のみを学び、私は、ESL(第二言語としての英語)、美術、調理、社会科の政治経済分野の4科目を学んでいました。どの教科も毎日75分ずつ授業があるので、豊富な時間を活かして効率的に学習が出来ました。いずれの授業も生徒自身の考える力を育むような構成で、試験であっても絶対的な暗記力は必ずしも必要なく、



自ら調べて、探して、考えた事をその問題の解答とする傾向がありました。

今回の留学では、日本での日常では学び得ない数多くの事を学び、体験したことが今の自分自身に大きな影響を与えているという確実な実感を持っています。今回このような機会を与えていただき、応援してくださった全ての方に大変感謝しています。ありがとうございました。

「留学についての現状と今後の見通し」

留萌高等学校国際交流委員会

教諭 佐々木 博晃様

ロータリークラブ様から心温まる力強いご支援を賜り継続して参りました本校の留学事業ですが、非常に残念ながら今後は従来同様の実施が困難な状況となりました。

毎年2名ずつの留学生に対しては、国際交流基金から資金的な援助をしております。この国際交流基金は本校70周年の折にプールされたもので、ロータリークラブ様からの援助金もこの中に組み込まさせていただきつつ、留学生を送り出す際には授業料等を、また留学生を受け入れ時の若干の経費援助等もこの基金から支出して参りました。しかし、今回平成18年度の2名



## 第22回 12月13日(水) 天候/雨

への援助後の残額は僅少となっております。  
(カナダドルの高騰にも追い討ちをかけられました。1カナダドル昨年は80円台、今年は100円台)従いまして、今後はヴァニアー高校への留学募集のアナウンスは特に行わない予定です。生徒から同校への留学希望があった際は国際交流委員会が窓口になりますが、留学にかかる経費につきましては原則全額自己負担となる見通しです。

また、当初は交換留学という事でしたが、ここ数年は先方からの留学生の来ておりません。これには金銭的理由等諸事情があるようですが、ヴァニアー高校は日本以外の各国からも留学生

を受け入れており、留萌高校だけを特別扱いする訳にはいかないという背景もあるようです。

今までご援助いただいたロータリークラブの皆様がこの様な事を申し上げるのは誠に心苦しいかぎりです。当委員会としましては、今後も引き続き対応策を考えて参りますので、ご理解の程を何卒よろしくお願い致します。



2007年度～2008年度  
留萌ロータリークラブ役員・理事及び委員会構成

会 長 関 野 政 人 会長エレクト 齋 藤 清 蔵 副 会 長 対 馬 健 一 幹 事 山 本 讓 二 副 幹 事 遠 藤 光 一 会 計 渡 邊 裕 久	会 場 監 督 西 谷 恭 治 理 事 田 中 公 一 理 事 鈴 木 康 伸 理 事 西 谷 英 樹 理 事 森 幹 雄
---	---

委 員 会	委 員 長	副委員長	委 員 員			
クラブ奉仕委員会	齋藤 清蔵					
例会運営委員会	坂井 智	二ノ宮清信	清水 陞	道 重幸		
親睦活動委員会	田中 公一	行徳 幸治	松村 孝二 金子 精次 中出 敏彦 平間 達也	西田 剛正 佐藤 喜一 原田 功 串橋 伸幸	吉田 清治 武井 哲 角 隆巨	
クラブ会報委員会	笠原 正昭	佐藤 寛明	松川 一夫	鈴木 康伸		
会員増強委員会	高田 潔	松田 宏幸	佐藤 潔			
会員研修委員会	澤田 茂	河部 勲	明澤 正樹			
職業奉仕委員会	鈴木 康伸	川上 明弘	平井 誠治	澤井 定七		
社会奉仕委員会	西谷 英樹	森 俊二	大沼 哲郎 福嶋 重男	中川 勝美 大嶋 孝広	阿部 慶一 江端 稔	
国際奉仕委員会	森 幹雄	越野 俊興	渡部 英次	深瀬 晏男		
会 計 補 佐	宮井 清隆					
会 場 監 督 補 佐	立山 一三					